

第58回ノートルダム清心女子大学大学祭

こしだミカ&村中李衣

おもしろんろん絵本トークショー



2023年

10月28日(土) 13:30~15:00

図書館 ラーニング・コモンズ

北海道を舞台にふたりで取材・制作に5年の月日かけた『いつか、太陽の船』『ねむろんろん』(ともに新日本出版社刊)を中心に絵本や児童文学作品制作の過程を創作秘話を交えて楽しくお話します。

こしだミカさんの絵本販売とサイン会も実施します!



(新日本出版社刊)

こしだミカ(絵本・造形作家)

大阪生まれ。身の回りのものを観察しながら絵を描き、生きもののかたちを土で作っている。ぽてぽてしてふにゃ〜と生きているナマコに憧れている。



村中李衣(児童文学作家、ノートルダム清心女子大学教授、附属図書館長)

0歳~100歳までいろんな人といろんな場所で読みあい”実践中。『「100まんひきのねこ」たちはどこから生まれどこへいったの:ワンダ・ガアグ永遠の絵本』『それよりこわい』『奉還町ラブソディ』『はだしであるく』ほか多数著書あり。



同時開催

絵の本ひろば

11:00~15:30

絵の本あれこれ研究家加藤啓子さんが世界中で広めている「絵の本ひろば」を、岡山県内の児童図書研究メンバーの協力を得て、本学で開催。約400冊の絵の本を展示し、自由に閲覧できます。

講演者こしだミカさんは、「絵の本ひろば」を支援しています。

三重県で実施された「絵の本ひろば」の様子



ノートルダム清心女子大学附属図書館



〈こしだミカ プロフィール〉

『アリのまんぼ』（架空社、2005）、『くものもち』（福音館書店、2008）、『ねぬ』（架空社、2014）、『でんきのビリビリ』（サウエン社、2015）、『カイロ団長』（宮沢賢治作、ミキハウス、2015）、『ドンのかち』（佼成出版社、2016）、『ひげじまん』（小学館、2017）、『ナマコ天国』（本川達雄作、偕成社、2019）、『ねむろんろん』（村中李衣文、新日本出版社、2021）、『うちのおかあちゃん』（小手鞠るい作、偕成社、2022）、『ナマコのはあちゃん』（偕成社、2022）ほか多数。

2010～2016 こども番組「できたできたできた」（NHK Eテレ）背景画とオブジェ制作。

2012～2018（旧）神戸市立須磨海浜水族園より世界の海洋生物研究者に贈られる、生きものの形のトロフィを陶オブジェで制作。

2022年 ヤンゴンヒ監督作品ドキュメンタリー映画『スーフとイデオロギー』アニメーション部分の絵と人形制作を担当。

〈受賞歴〉

2017「アラティスラヴァ世界絵本原画展（BIB）」に「でんきのビリビリ」（サウエン社）入選

2009「アラティスラヴァ世界絵本原画展（BIB）」に「ほなまた」（農文協）入選



（新日本出版社刊）

”絵の本ひろば”
本学、初登場！



こしだミカオフィシャルサイト

絵本の読みあいリレー

10月29日(日)

📍 図書館2F ブラウジング・ルーム

10:30～14:30の間、ずーっと
読みあいリレーやっています。

読んでみたい人、聴きたい人は
好きな時に来てね。

ハロウィン間近の図書館で一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

仮装して参加してくれた人には
素敵なお土産をご用意しています。

〈お問い合わせ先〉

ノートルダム清心女子大学附属図書館

〒700-8516 岡山市北区伊福町二丁目16-9

TEL：086-252-5260

FAX：086-252-5216

E-mail：libserv2@post.ndsu.ac.jp

※@は半角に置き換えて送信してください。

